



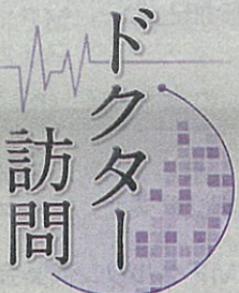
ん診断の技術を磨き、2000年に古里で開院した。

米国の医療コンサルタント会社が各国の医師へのアンケートに基づいて決める「日本の名医」に選ばれるなど、技術力は折り紙付き。ワイシャツにネクタイで診療し、患者から「ファッショナリーダー」と慕われる。モットーは「愛のある医療」だ。

(蒲生美緒)

加藤胃腸科・内科クリニック

かとうしげはる
加藤茂治さん(53)



最新技術で早期発見を

苫小牧市緑町で消化器の専門医として胃腸科、内科のクリニックを営み、胃や大腸の内視鏡検査は年間約6千件をこなす。胃の検査で直径4・9ミリなど、最新式の細いカメラを導入。「痛みのない検査を定期的に受けてもらい、ポリープやがんなどの早期発見につな

外科医だった父の姿を見て医師を志し、苫小牧東高から東海大学部へ。札幌厚生病院や国立がんセンター東病院(千葉県)で、が

に当たっている様子を、患者の了承を前提にテレビモニターで公開。オープンな診療で検査前の患者の不安解消に努める。

市内では珍しい便秘外来も設け、食習慣やマッサージ方法の指導も行う。神奈川県内の便秘の名医を看護スタッフと訪ねるなど、治療法の研究に余念はない。院内の待合室では、医師が内視鏡検査

げたい」と力を込める。